



アプリケーションの保護

Astra Automation

NetApp
August 11, 2025

目次

アプリケーションの保護	1
Snapshot を一覧表示します	1
作業を開始する前に	1
Snapshot を一覧表示します	1
バックアップをリスト表示します	2
作業を開始する前に	2
バックアップをリスト表示します	3
アプリケーションのスナップショットを作成します	4
作業を開始する前に	4
Snapshot を作成します	5
アプリケーションのバックアップを作成する	5
作業を開始する前に	6
バックアップを作成します	6
Snapshot を削除します	7
作業を開始する前に	7
Snapshotを削除します。	7
バックアップを削除します	8
作業を開始する前に	8
バックアップの削除	8
データ保護ポリシーを作成する	9
ステップ1：アプリを選択する	9
手順2：保護を作成する	9

アプリケーションの保護

Snapshot を一覧表示します

特定のアプリケーションに対して作成されたスナップショットを一覧表示できます。

作業を開始する前に

スナップショットを表示するアプリケーションのIDが必要です。必要に応じて、ワークフローを使用できます "アプリを表示します" アプリケーションを検索します。

Snapshot を一覧表示します

次のREST API呼び出しを実行してSnapshotを表示します。

HTTPメソッドとエンドポイント

このREST API呼び出しでは、次のメソッドとエンドポイントを使用します。

HTTP メソッド	パス
取得	/accounts / {account_id} /k8s/v1/apps/ {app_id} /appSnaps

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
アプリケーションID	パス	はい。	リストされたスナップショットを所有するアプリケーションを識別します。
カウント	クエリ	いいえ	'count=true' の場合 ' スナップショットの数は応答のメタデータセクションに含まれます

curl の例：アプリケーションのすべてのスナップショットを返します

```
curl --request GET \
--location
"https://astra.netapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appSnaps"
" \
--include \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN"
```

curl の例：アプリケーションのすべてのスナップショットとカウントを返します

```
curl --request GET \
--location
"https://astral.netapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appSnaps
?count=true" \
--include \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN"
```

JSON 出力例

```
{
  "items": [
    {
      "type": "application/astra-appSnap",
      "version": "1.1",
      "id": "1ce34da4-bb0a-4926-b925-4a5d85dda8c2",
      "hookState": "success",
      "metadata": {
        "createdBy": "a530e865-23e8-4e2e-8020-e92c419a3867",
        "creationTimestamp": "2022-10-30T22:44:20Z",
        "modificationTimestamp": "2022-10-30T22:44:20Z",
        "labels": []
      },
      "snapshotAppAsset": "0ebfe3f8-40ed-4bdc-88c4-2144fbda85a0",
      "snapshotCreationTimestamp": "2022-10-30T22:44:33Z",
      "name": "snapshot-david-1",
      "state": "completed",
      "stateUnready": []
    }
  ],
  "metadata": {}
}
```

バックアップをリスト表示します

特定のアプリケーション用に作成されたバックアップをリストできます。

作業を開始する前に

バックアップを表示するアプリケーションのIDが必要です。必要に応じて、ワークフローを使用できます "[アプリを表示します](#)" アプリケーションを検索します。

バックアップをリスト表示します

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTPメソッドとエンドポイント

このREST API呼び出しでは、次のメソッドとエンドポイントを使用します。

HTTP メソッド	パス
取得	/accounts / {account_id} /k8s/v1/apps/ {app_id} /appBackups

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
アプリケーションID	パス	はい。	リストされたバックアップを所有する管理アプリケーションを指定します。

curl の例：アプリケーションのすべてのバックアップを返します

```
curl --request POST \
--location
"https://astral.netapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appBackups" \
--include \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN"
```

JSON 出力例

```
{  
  "items": [  
    {  
      "type": "application/astra-appBackup",  
      "version": "1.1",  
      "id": "8edeb4a4-fd8b-4222-a559-1013145b28fc",  
      "name": "backup-david-oct28-1",  
      "bucketID": "a443e58f-59bd-4d45-835a-1bc7813f659a",  
      "snapshotID": "dfe237cb-57b7-4576-af4d-00ba3a8f2828",  
      "state": "completed",  
      "stateUnready": [],  
      "hookState": "success",  
      "totalBytes": 205219132,  
      "bytesDone": 205219132,  
      "percentDone": 100,  
      "metadata": {  
        "labels": [  
          {  
            "name": "astra.netapp.io/labels/read-  
only/triggerType",  
            "value": "backup"  
          }  
        ],  
        "creationTimestamp": "2022-10-28T21:58:37Z",  
        "modificationTimestamp": "2022-10-28T21:58:55Z",  
        "createdBy": "a530e865-23e8-4e2e-8020-e92c419a3867"  
      }  
    }  
  ],  
  "metadata": {}  
}
```

アプリケーションのスナップショットを作成します

特定のアプリケーションのスナップショットを作成できます。

作業を開始する前に

スナップショットを作成するアプリケーションのIDが必要です。必要に応じて、ワークフローを使用できます
["アプリを表示します"](#) アプリケーションを検索します。

Snapshot を作成します

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTP メソッドとエンドポイント

この REST API呼び出しでは、次のメソッドとエンドポイントを使用します。

HTTP メソッド	パス
投稿 (Post)	/accounts / {account_id} /k8s/v1/apps/ {app_id} /appSnaps

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
アプリケーションID	パス	はい。	Snapshot を作成する管理対象アプリケーションを指定します。
JSON	ボディ (Body)	はい。	Snapshot のパラメータを提供します。以下の例を参照してください。

curl の例：アプリケーションのスナップショットを作成します

```
curl --request POST \
--location
"https://astra.netapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appSnaps"
" \
--include \
--header "Content-Type: application/astra-appSnap+json" \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN" \
--data @JSONinput
```

JSON の入力例

```
{
  "type": "application/astra-appSnap",
  "version": "1.1",
  "name": "snapshot-david-1"
}
```

アプリケーションのバックアップを作成する

特定のアプリケーションのバックアップを作成し、そのバックアップを使用してアプリケーションのリストアやクローニングを行うことができます。

作業を開始する前に

バックアップするアプリケーションのIDが必要です。必要に応じて、ワークフローを使用できます "アプリを表示します" アプリケーションを検索します。

バックアップを作成します

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTP メソッドとエンドポイント

この REST API呼び出しでは、次のメソッドとエンドポイントを使用します。

HTTP メソッド	パス
投稿 (Post)	/accounts / {account_id} /k8s/v1/apps/ {app_id} /appBackups

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
アプリケーションID	パス	はい。	バックアップを作成するアプリケーションを指定します。
JSON	ボディ (Body)	はい。	バックアップのパラメータが表示されます。以下の例を参照してください。

curl の例：アプリケーションのバックアップを作成します

```
curl --request POST \
--location
"https://astranetapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appBackups" \
--include \
--header "Content-Type: application/astra-appBackup+json" \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN" \
--data @JSONinput
```

JSON の入力例

```
{
  "type": "application/astra-appBackup",
  "version": "1.1",
  "name": "backup-david-1"
}
```

Snapshot を削除します

アプリケーションに関連付けられているSnapshotを削除できます。

作業を開始する前に

次の情報が必要です。

- スナップショットを所有するアプリケーションのID。必要に応じて、ワークフローを使用できます "[アプリを表示します](#)" アプリケーションを検索します。
- 削除する Snapshot の ID。必要に応じて、ワークフローを使用できます "[Snapshot を一覧表示します](#)" をクリックしてください。

Snapshotを削除します。

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTPメソッドとエンドポイント

このREST API呼び出しでは、次のメソッドとエンドポイントを使用します。

HTTP メソッド	パス
削除	/accounts / {account_id} /k8s/v1/apps/ {app_id} /appSnaps/ {appSnap_id}

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
アプリケーションID	パス	はい。	スナップショットを所有する管理アプリケーションを指定します。
Snapshot ID	パス	はい。	削除する Snapshot を指定します。

curl の例：アプリケーションのスナップショットを 1 つ削除します

```
curl --request DELETE \
--location
"https://astranetapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appSnaps
/<SNAPSHOT_ID>" \
--include \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN"
```

バックアップを削除します

アプリケーションに関連付けられているバックアップを削除することができます。

作業を開始する前に

次の情報が必要です。

- ・ バックアップを所有するアプリケーションのID。必要に応じて、ワークフローを使用できます "アプリを表示します" アプリケーションを検索します。
- ・ 削除するバックアップの ID。必要に応じて、ワークフローを使用できます "バックアップをリスト表示します" をクリックしてください。

バックアップの削除

次の REST API 呼び出しを実行します。



障害が発生したバックアップは、次に示すオプションの要求ヘッダーを使用して強制的に削除できます。

HTTPメソッドとエンドポイント

このREST API呼び出しでは、次のメソッドとエンドポイントを使用します。

HTTP メソッド	パス
削除	/accounts / {account_id} /k8s/v1/apps/ {app_id} /appBackups / {appBackup_id}

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
アプリケーションID	パス	はい。	バックアップを所有する管理アプリケーションを指定します。
バックアップ ID	パス	はい。	削除するバックアップを指定します。
強制的に削除します	ヘッダー	いいえ	失敗したバックアップを強制的に削除する場合に使用します。

curl の例：アプリケーションのバックアップを 1 つ削除します

```
curl --request DELETE \
--location
"https://astral.netapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appBackups/<BACKUP_ID>" \
--include \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN"
```

curl の例：force オプションを使用して、アプリケーションのバックアップを 1 つ削除します

```
curl --request DELETE \
--location
"https://astral.netapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/appBackups/<BACKUP_ID>" \
--include \
--header "Force-Delete: true" \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN"
```

データ保護ポリシーを作成する

1つ以上のスケジュールに基づいてデータ保護ポリシーを作成できます。

ステップ1：アプリを選択する

ワークフローを実行 "アプリを表示します" をクリックし、目的のアプリケーションを選択します。

手順2：保護を作成する

次のREST API呼び出しを実行して、特定のアプリケーションの保護ポリシーを作成します。

HTTPメソッドとエンドポイント

このREST API呼び出しでは、次のメソッドとエンドポイントを使用します。

HTTP メソッド	パス
投稿（Post）	/accounts / {account_id} /k8s/v1/apps/ {app_id} /schedules

カールの例

```
curl --request POST \
--location
"https://astra.netapp.io/accounts/$ACCOUNT_ID/k8s/v1/apps/$APP_ID/schedule
s" \
--include \
--header "Accept: */*" \
--header "Authorization: Bearer $API_TOKEN" \
--data @JSONinput
```

JSON の入力例

```
{
  "type": "application/astra-schedule",
  "version": "1.3",
  "name": "Backup Schedule",
  "enabled": "true",
  "granularity": "monthly",
  "minute": "0",
  "hour": "0",
  "dayOfMonth": "1",
  "snapshotRetention": "12",
  "backupRetention": "12"
}
```

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。